

柏市立柏病院及び柏市立介護老人保健施設はみんぐに係る
指定管理者候補者選定委員会（書類審査） 議事録

1 日時

令和4年10月5日（水） 午前9時30分から午前10時15分まで

2 開催場所

柏市役所 本庁舎5階 第1委員会室

3 出席者

(1) 選定委員会委員

小島企画部長（副委員長）、飯田総務部長、中山財政部長、高橋保健福祉部長、
沖本保健所理事及び橋爪医療公社管理課長

【専門委員】

宮入小夜子氏（開智国際大学名誉教授）及び山口正美氏（富勢地区民生委員
児童委員協議会会長）

(2) 外部の学識経験者等

飯田信夫氏（公認会計士・税理士。財務状況の分析報告後に退席）

(3) 医療公社管理課（施設所管課・事務局）

秦野副主幹，福井主査及び江森主任

4 配付資料

- (1) 柏市立柏病院及び柏市立介護老人保健施設はみんぐの募集概要及び要求水準
- (2) 応募資格審査報告
- (3) 財務諸表分析（収益性分析）
- (4) 財務諸表分析（安全性分析）
- (5) 財務諸表分析（キャッシュ・フロー分析）
- (6) 財務状況調査結果の一覧表
- (7) 応募内容比較表
- (8) 指定管理者候補者の選定審査評価表，評価における意見
- (9) 候補者選定の考え方

5 議事概要

（※以下，副委員長が議事を進行）

(1) はじめに

ア 副委員長からの開会の挨拶

イ 会議録の公開について（施設所管課から説明）

ウ 評価方法について（施設所管課から説明）

応募団体が1団体につき，書類審査で欠格と判断された場合を除き，続けて面接審査を実施する。

(2) 書類審査について

ア 資格審査（事務局から説明）

【主な内容】

(ア) 応募団体である公益財団法人柏市医療公社について審査する。

(イ) 応募団体の資格及び要件について審査した結果，全ての応募資格を満た

していると判断した。

イ 財務状況分析結果（公認会計士から説明）

応募団体の財務状況を分析した結果について、公認会計士が説明を行った。

【主な意見及び質疑応答】

宮入委員 公益財団法人柏市医療公社（以下「公社」という。）は、こういった財務分析ができていて、数値に関する議論がされているのか。財務分析からわかる問題意識を持っているのか。

施設所管課 感染症が流行した過去2年間の収支状況とその評価として、医業収支は、平常時と比較して約5～8億円程度の赤字だが、新型コロナウイルス感染症陽性患者の入院受入を実施したことによる補助金が約10～13億円程度あり、合計では、約5億円程度の黒字であった。医業収支の悪化は、コロナ専用病床を確保したことによる一般患者の入院枠が減少したことや、患者自身の受診抑制などが原因であり、今後の課題としては、感染症が収束した後の通常診療への戻し方が重要であることを、公社と共通認識を図っている。

宮入委員 飲食店なども、コロナに関する給付金によって、お店を開けている時よりも儲かってしまうという事態が起きている。そうすると、経営のことを考えなくなってしまうので、日々の業務に追われて大変だとは思いますが、平常時に戻る前提で、この間に体力を蓄えて、通常診療に戻した時には、これまでとは違う姿になっていると良いと思う。

宮入委員 人件費は増えていないが、経常費用が3期の比較で増えている。中身は何か。

施設所管課 3期の比較は把握していないが、少なくともコロナ対策の消耗品や備品類の購入はひとつの理由かと推測できる。

中山委員 総資産が大きく増えているが、理由は何か。

公認会計士 公益法人の財務の仕組み上、補助金が正味財産に計上されるために、総資産が増えている。一般企業であれば、補助金は収入になる。

ウ 提案内容の審査（事務局から説明）

選定審査評価表の審査項目ごとに、応募団体の提案書及び応募団体の概要をもとに評価を行った。

【主な意見及び質疑応答】

特になし

(3) 書類審査の結果及び面接審査の実施について

【決定事項】

書類審査の結果、応募団体は資格を満たしているため、引き続き指定管理者候補者選定委員会（面接審査）を行うこととする。

以上